

飯泉 千寿子氏 管理栄養士

株式会社明治 広報部 ダイレクトコミュニケーショングループ

「明治の食育」



1 自己紹介

明治の食育出前授業紹介

＜内容＞ みるく教室 ヨーグルト教室 カカオ・チョコレート教室
運動と食事教室 うがい・手洗い教室

＜特徴＞ お話と体験のセット
食への感謝・大切さなど「健康な食生活」への関心を高める
新たな「気づき」を得、自分ごととして考えるプログラム

2 事例報告 出前授業メニュー

東京 2020 オリンピック・パラリンピック 教育プログラム

「すすんで運動、しっかり食べよう!～みるく教室～」

「考えよう!明日の体づくり～みるく教室～」

★小中学校で実施した出前授業の一部再現します

- ① 誰の朝ごはんかな?
- ② 手のレントゲン写真 自分と同じくらいの手の写真はどれ?
- ③ 体は毎日生まれ変わりながら、成長しています
- ④ 成長する分の食事が必要です
- ⑤ どんな食事をしたらよいのか?

3 「みるく教室」出前授業 先生方へのアンケート結果・感想 (N=325名)

★出前授業の印象…とても良い75% 良い24% 普通1%

- 感想
- ・食育の知識・体験の両方が学べる。わかりやすい授業。
 - ・視覚・聴覚など五感で感じられる。
 - ・食の大切さ、命をいただいている点が盛り込まれている。
 - ・教科内容と関連して学習をすることができる。
 - ・残さず飲もうという子供が増え、牛乳の残食量が減った。